

指定管理者に係る令和3年度事業報告書及び令和4年度事業計画書について (彩 の 森 入 間 公 園)

指定管理者：彩の森入間公園パートナーズ（平成30年度～令和4年度）

1 令和3年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

ア 昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症対策として、こまめな消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの協力を園内放送で呼びかけ、ポスターを掲示するとともに従業員に徹底した対策を実施した。

イ 公平・平等な利用の確保に努め、公園に対するニーズの収集や、公園管理への意見の反映に努めた。バスケットゴールについては、土・日・祝日に優先予約を設けた。（バスケットゴール優先予約者数 793 人、アンケート回収数 606 件）

ウ 「彩の森カフェジャクソンセンターOH」は、季節に合わせたメニューの充実やミニ縁日を実施し、来園者に公園での新たな楽しめる空間を提供した。

エ 引き続きチューリップ1万本プロジェクトを実施し、近隣の小学校・中学校・特別支援高校と行うなど、地域社会の発展に寄与する公園管理を行った。

オ 水辺に花壇を3ヶ所設置し、湿生植物を6種類植えました。来園者に季節で楽しめる空間を提供した。

(2) 施設の利用状況（過去5年間）

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	38,605	38,605	0		
利用料金収入	778	650	128	行為許可料金収入増による増	
その他収入	5,012	6,585	△1,573	バーベキュー事業の中止による減	
収入合計	44,395	45,840	△1,445		
人件費	18,496	20,099	△1,603	人員体制変更による減	
事業費	24,009	25,741	△1,732	伐採等の減による減	
支出合計	42,505	45,840	△3,335		
収支差額	1,890	0	1,890		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入	57,587	46,337	44,609
支出	55,875	45,490	44,171
収支差額	1,712	847	438

2 令和4年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 樹林地の保全・再生、水辺の景観づくり
- イ 県民や地域団体、入間市と連携した防災体制づくり
- ウ 新たなボランティア活動、にぎわいの催しづくり
- エ 利便性・サービス性向上、新たな公園の魅力づくり

(2) 事業計画

- ア 草地、樹林地等の維持管理
- イ 園内の巡回、清掃、安全管理等
- ウ 公園施設・設備の保守点検、補修
- エ 公園ボランティア等による、地域の方々の活動の場を創出
- オ 「彩の森カフェ」でのドリンク・軽食サービスなどの充実

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	38,768	38,605	163	0.4	
利用料金収入	650	650	0	0	
その他収入	6,585	6,585	0	0	
収入合計	46,003	45,840	163	0.4	
人件費	19,523	20,099	△576	△2.9	
事業費	26,480	25,741	739	2.9	
支出合計	46,003	45,840	163	0.4	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【16名】

本 部

├── 総括責任者（1）、副総括責任者（1）

所 長（1）

├── 副所長（2）〈運営管理補佐、維持管理責任者〉

├── イベント・ボランティア等担当者（1）

├── 管理運営スタッフ（5）

└── 維持管理スタッフ（5）

(参 考)

○公園の概要

人間市の市街地に隣接し、米軍から返還された基地跡地に設置した公園で、2つの大きな池があり、その間をせせらぎが流れている。（供用面積15.0ha）

○開設年月日 平成10年4月1日